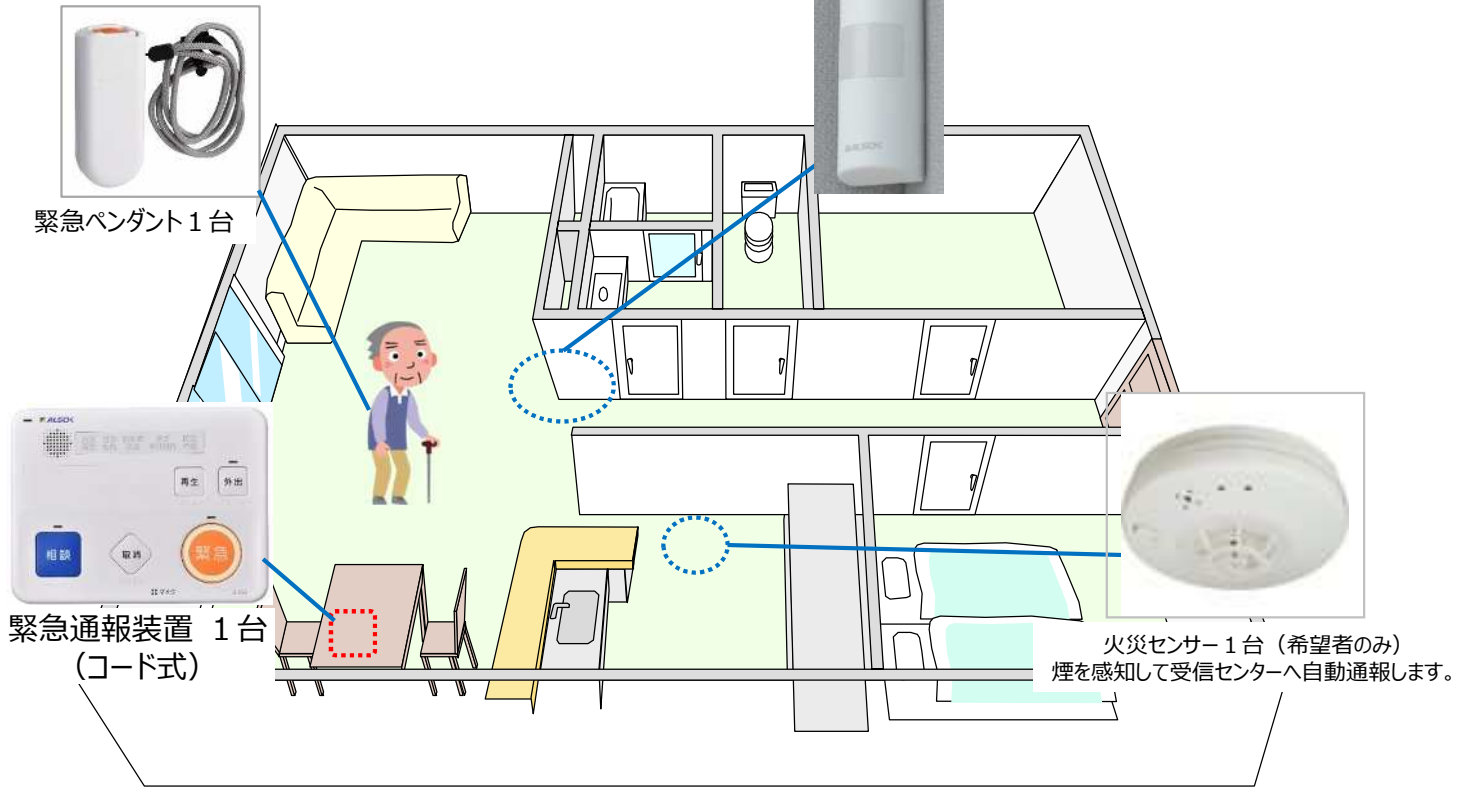


緊急通報システム 設置機器のご案内

機器の設置イメージ

安否確認センサ 1台 (希望者のみ)



※緊急通報システムの機材はすべて貸与品です。サービス終了時にはご返却いただきます。



緊急通報装置(本体)

- 受話器を取らずにその場で話せます。(ハンズフリー機能)
- 話せない場合も、受信センターでは誰からの通報か把握出来ます。
- 固定回線がなくても利用可能



ペンダント型通報装置

- ご自宅内で通報が出来ます。(家具の配置などによって通報可能範囲は変わる可能性があります)
※外でボタンを押されても通報はされません。
- ペンダントで会話はできません。
- お風呂場等にもって行く際は、脱衣所のドアノブにかけるなど水に浸らないよう、ご注意ください。

※通報ボタンを押すと受信センターに通報されます。 ※健康・医療相談に24時間365日対応します。
※病院のご案内、診療科目のご案内をします。 ※看護師等専門スタッフが病気や薬の一般的な情報を提供します。
※月1回受信センターから電話します。健康状態の確認やシステムの使い方などご説明します。
※日常生活の介助、体を起こす、ベットに戻す(寝かせる)などの身体介助はできません。

安否確認センサについて

〔どのような場合に通報がされるか〕

- 利用者が一定時間(24時間程度)動きがない場合に、自動的に通報が入ります。

〔感知方法〕

- 人の体温と周辺温度の差が変化したときに動きがあったとして判定します。
(玄関に近づくと自動点灯する防犯用外灯と同じ原理です)

〔外出の判断〕

- コントローラーの外出ボタンを押すと外出状態になります。

※ 帰宅の際外出ボタンを再度押していただく必要があります。

※ 安否確認センサは、利用者様の動作、体調などの状況、異常、異変、事故等を即時に知らせるものではありません。

また、利用者様の体調等の異常、異変、事故等が生じた場合に利用者をお救助するために通報するといった人命救助を目的とするものではありません。

※「高齢者見守り・緊急通報システムのご案内」を合わせてお読みください。

お申込み窓口 東京都 北区役所 福祉部 高齢福祉課
または 最寄りの高齢者あんしんセンター

熱中症注意喚起・災害注意喚起について

熱中症注意喚起

- 通報装置が部屋の温度と湿度を測定。
- 熱中症発生のリスクが高い状態になると注意喚起のアナウンスが流れます。



熱中症の危険が高くなっています。
急ぎ水分をとり、エアコンをつける
など、温度をさげてください。

災害注意喚起

- NTTドコモのエリアメールを通報機が受信
- 音声変換して読み上げます。防災無線と並行してご利用者へ情報をお伝えできます。



市役所

災害発生！



災害情報配信



高波がきます。
避難してください！

※火災安全システム（火災警報器）および安否確認センサを後から追加する場合

ご利用者様負担での追加設置費用がかかります。詳しくは下記ALSOK(株)へお問い合わせください。

熱中症注意喚起・災害注意喚起に関するお問合せ先
ALSOK株式会社 城北支社 03-3984-6647